

【免除区分A】日本学生支援機構給付奨学金に新規申請予定の方

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の申請書

A様式1

記入上の留意点

年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、高知工業高等専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が高知工業高等専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

- 本科生は、4年次進級（編入学）年月
- 専攻科生は、専攻科入学年月を記入ください。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（ ）を記入すること。）

申請者	フリガナ			進級（入学）年月 (年 月)	<input type="checkbox"/> 4年次進級（編入学）
	氏名				<input type="checkbox"/> 専攻科入学
	生年月日	(西暦)	年 月 日生	(歳)	
	現住所	〒	都道府県	市区町村	
	コース・専攻			学籍番号	
	学年		昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼（昼夜開講を含む） <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)		年 月～ 年 月 / 月
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ ない	
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者	【採用候補者登録番号】			
<input type="checkbox"/> 給付奨学生に認定されている者	【奨学生番号】				
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行う者（新規申請者）					

(裏面へつづく)

国立高専機構における授業料免除制度への申請希望

(1) 申請希望 (あり ・ なし)

日本学生支援機構給付奨学金への申請と併せて、次の免除併用申請することができます。

<対象>

【免除区分B：(対象)専攻科生】

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ

【免除区分C：(対象)本科4・5年生、専攻科生】

特別な事情(学資負担者の死亡や失職、風水害・新型授業料の納付が困難であること

<注意事項>

- ・別途、所得証明書等関係書類を提出する必要があります
- ・新制度による授業料減免額により、機構における授業料

【記入必須】
申請希望“あり”・“なし”いずれか○をつけてください。

●免除区分Aのみ申請する場合
⇒ 申請希望“なし”

●免除区分A + B又はC の併用申請する場合
⇒ 申請希望“あり”

申請者

以下(2)～(4)について、(1)で“あり”に○をつけた方のみ回答してください。

(2) 学期区分

- 前期
- 後期

(3) 申請区分

- 経済的な理由による申請【対象：学校記入欄
- 災害等による特別な理由による申請

機構規則第109号第7条に

免除区分Aと併用申請する場合、いずれかにチェックください。

●免除区分B ⇒経済的な理由による申請

●免除区分C ⇒災害等による特別な理由による申請

(4) 申請理由(具体的に記入すること)

※各種証明書類等は、各校が定める提出期限までに学生課窓口へ提出してください。

保護者

【記入必須】

必ず、保護者の方が署名ください。

氏名(主たる学資負担者) (申請者との続柄)

氏名(自署)